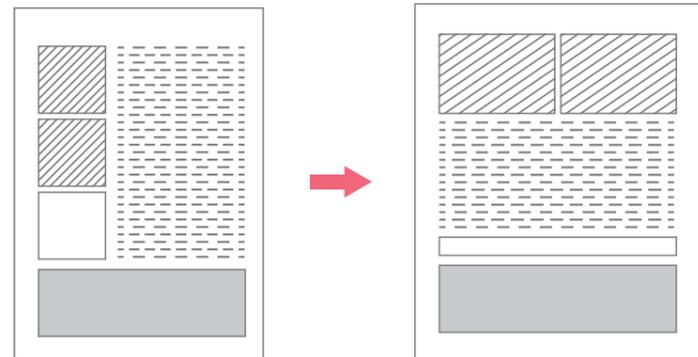


側注レス縦方向レイアウト

新しい教科書では、側注を脚注に変更し、これまでの中学校の理科の教科書に設けられていた注釈等を入れるスペースをなくしました。

この変更により、上から順に進むことのできる読みやすいレイアウトを実現しています。



側注ありのレイアウト
(平成 28 年度版)

側注レス縦方向レイアウト
(令和 3 年度版)

1 学習の流れを追いやすいレイアウト

紙面上部から下部に向けて縦方向に読み進められる
分かりやすい紙面レイアウトにしています。

▼平成 28 年度版 1 年 p.202

▼令和 3 年度版 1 年 p.188

2 資料写真・図版やコラムが見やすいレイアウト

▼平成 28 年度版 3 年 p.61

▼令和 3 年度版 3 年 p.209

側注レス縦方向レイアウトにより、文章を読みながら、それと対応する
写真や図版を探す手間が軽減され、内容により集中することができます。

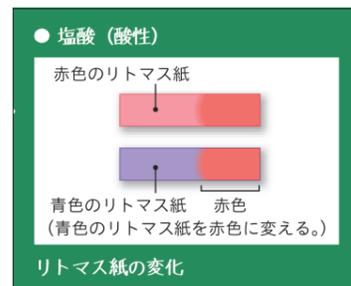
編集部のイチオシ!

- ▶ 新しい教科書の紙面レイアウトは、読み手が**視点移動で迷わない**ことを最優先にしてデザインしています。具体的には、次の三つの原則を意識しています。
 - ① 読み手の視点移動の動線が複雑にならないようにする。
 - ② 文章とその文章に結びつく写真・図版をできるだけ近くに配置する。
 - ③ 本文は、ページの左側から始める。

ユニバーサルデザインへの配慮

① カラーユニバーサルデザインへの配慮

色覚の個人差を問わず、より多くの人々が識別しやすい色づかい「カラーユニバーサルデザイン」に配慮しています。特にちがいがわかりにくい箇所には色名を記載し、平等な学びの実現を目指しました。また、第三者機関であるNPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）の認証を受けています。



② 発達段階を考慮した文字サイズ

本文をはじめ、現行の教科書よりも大きいサイズの文字を使用しています。また、1年は2・3年よりもさらに大きいサイズの文字を使用しています。

本文の文字サイズを小学6年の教科書から少しずつ小さくなるように調整しています。

令和2年度版 小学理科6年の
本文の文字サイズ
20Q (約14pt)

血液中に取り入れたもののやりとり
臓器の一つに、**腎臓**があります。
腎臓は、背中側に左右2つあります。

令和3年度版 中学理科1年の
本文の文字サイズ
18Q (約13pt)

また、音が出ている音さを水につけると、
さは、非常に速く振動していることがわかる
音源または**発音体**という。音源は、激しく振

令和3年度版 中学理科2・3年の
本文の文字サイズ
17Q (約12pt)

すべての元素には、原子の構造をもとにして
た原子番号がつけられている。また、元素を原
順に並べて作成した表を**周期表**という。周期表

新版では、どの学年でも、現行本と比べて大きいサイズの文字を使用しています。

参考

平成28年度版 中学理科1・2・3年の
本文の文字サイズ
15Q (約10.5pt)

すべての原子には、原子の構造をもとにして決められ
番号がつけられている。この番号を原子番号といい、原
を原子番号の順に並べて作成した表を**周期表**という。周

③ ユニバーサルデザイン（UD）フォントを採用

教科書で使用しているほぼ全ての書体に、読みまちがえにくいUDフォント*を使用しています。これにより、全体として、誰にでも読みやすい紙面を実現しています。

*UDフォントは、ユニバーサルデザイン（できるだけ多くの人に使いやすいデザイン）に基づいて設計されたフォントです。

UDフォントを使用している箇所の一例

本文の文章

植物は、種子をつくるかどうかなど、特徴に相違点があるが、日光が当たると自ら栄養分をつくるという共通点もある。これまでに、植物には、種子植物である被子植物や裸子植物、双子葉類や単子葉類、合弁花類や離弁花類という分け方がある

生徒キャラクターの吹き出し



コラムの文章

ミドリムシは、体長がおよそ0.1mm（髪の毛の太さ程度）以下の大きさの水中で暮らす微生物です。
ミドリムシは、植物のように、光が当たると二酸化炭素を取り入れて、酸素を出し、体内には栄養分ができません。一方、日光の当たらない環境では、動物のように、外

④ 見開きの初出につけられた漢字のふりがな

中学校で学習する常用漢字には、単元の初出だけではなく、原則として、見開きの初出にふりがなをつけています。

また、重要用語については、すべての漢字にふりがなをつけています。

ガラス管に電極を閉じ込めたものを放電管
など、放電管の中の空気を抜いていくと、電
これを**真空放電**という。

真空放電では、管内に残っている空気（窒

編集部のイチオシ！

- ▶ カラーユニバーサルデザインに配慮し、NPO法人CUDO（カラーユニバーサルデザイン機構）の認証を受けています。
- ▶ 埼玉大学教授の名越斉子先生の監修により、特別支援教育に配慮した教科書を実現しています。

POINT 4

学力を定着させる四つのステップ

1 要点をチェック

単元内では、章や節の最後で学習を振り返る「要点をチェック」を設定しています。細かいまとまりごとに学習した内容をしっかりとおさえることができ、わからない部分をすぐに確認できるように参照ページも記載しています。

▼3年 p.205

要点をチェック

- 水圧はどのような向きにはたらくか。… p.190
- 水圧は水の深さとどのような関係があるか。また、そのような関係があるのはどうしてか。… p.190~191
- 浮力の大きさはどのようにしてはかれるか。また、浮力はどのようにして生じるか。… p.195
- 力の合成とは何か。また、合力とはどのような力か。… p.196
- 力の分解とは何か。また、分力とはどのような力か。… p.202

2 要点と重要用語の整理

単元のまとめとして「要点と重要用語の整理」を設け、その単元で得た重要用語を確認できるようにしています。

▼1年 p.74~75

要点と重要用語の整理

1 生物の観察と分類 p.8~25

2 植物の体の共通点と相違点 p.26~45

3 動物の体の共通点と相違点 p.46~65

4 生物の分類 p.66~71

NOTEBOOK

ノートや下敷きで重要用語を隠し、知識が定着しているかどうかを繰り返し確かめることができます。

3 基本問題

単元で学習したことを定着させるための「基本問題」を、各単元末に掲載しています。

基本問題の解答例は、各学年の巻末に掲載されており、生徒自身で、自分の理解を確かめることができます。

▼1年 p.76~77

基本問題

1 右の図は、アブラナとマツの花のつくりを模式的に示したものである。あとの問いに答えなさい。

2 下の図は、植物の体のつくりの特徴P~Tを手がかりにして、植物をなまU~Zに分類したものである。下の植物A~Fのうち、BはなまU、DはなまV、FはなまWに分類されることがわかっている。あとの問いに答えなさい。

3 次の写真は、ルーペを使用した観察の様子を示したものである。あとの問いに答えなさい。

4 右の図は、動物の特徴Q~Sを手がかりにして、動物をなまTに分類したものである。あとの問いに答えなさい。

▼2年 p.302~303

学年末総合問題

1 銅の化学変化について調べるために、次の実験を行った。

2 植物の光合成について調べるために、次の実験を行った。

3 ヒトの血液の循環について、あとの問いに答えなさい。

4 学年末総合問題

1年間に習得した知識・技能を活用する「学年末総合問題」を、各学年末に掲載しています。

学年末総合問題の解答例も、各学年の巻末に掲載されており、生徒自身で、学年を通じた自分の理解を確かめることができます。